

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成 31年 2月 28日

事業所名 あしたばデイブリッジ

保護者等数(児童数)16名

回収数 12名

割合 75%

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	84%	8%		8%		指導訓練室は62.74㎡あり基準内である
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	92%	8%				スタッフは全員、児童指導員等の資格を有する者であり且つ安全に配慮し加配体制をとっている。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	75%	8%		17%		放課後等デイサービス(定員10名)の設備基準範囲内で運営できている。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	100%					
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	100%					
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	75%	8%		17%		ブリッジまつりで地域の方々を招待して交流の機会を作っている。
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	92%	8%				契約時にお渡しした重要事項説明書に記載
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%					
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	92%	8%				現在面談という形は設けてはいないが、いつでも相談できる環境を整えている。今後は、年1回の面談(2月)を予定している。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	16%	42%		42%		昨年度は行わなかったが、年一回の保護者会を毎年開催している。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	83%			17%		適切に対応できるよう苦情受付窓口を設けている(重要事項に記載)
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%					
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	75%	8%		17%		月間活動予定表を毎月作成し配布している。常に保護者と連絡がとれる体制をとっている。年1回、評価結果を発信していく。
	14	個人情報に十分注意しているか	92%			8%		個人情報には十分配慮している。引き続き徹底していく。
非常時 等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	42%	17%	8%	33%		マニュアルは策定しているので緊急時対応等も適切に行える体制を整えております
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	38%	24%		38%		規定である年2回の避難訓練(火災、地震訓練)を実施している。都度連絡ノートでお知らせしている。
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	100%					
	18	事業所の支援に満足しているか	100%					

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。